

| | | | | |
|------------|------|-----------------|------|------|
| 宇部工業高等専門学校 | 開講年度 | 令和06年度 (2024年度) | 授業科目 | 日本文化 |
|------------|------|-----------------|------|------|

| | | | | |
|--------|------------------------|-----------|---------|--|
| 科目基礎情報 | | | | |
| 科目番号 | 73001 | 科目区分 | 一般 / 必修 | |
| 授業形態 | 講義 | 単位の種別と単位数 | 学修単位: 2 | |
| 開設学科 | 物質工学専攻 | 対象学年 | 専1 | |
| 開設期 | 4th-Q | 週時間数 | 4 | |
| 教科書/教材 | プリントを配付する。参考文献は適宜指示する。 | | | |
| 担当教員 | 赤迫 照子 | | | |

| | | | | |
|------------------------------|--|--|--|--|
| 到達目標 | | | | |
| ①日本文化に興味・関心を抱き、理解を深めることができる。 | | | | |
| ②学び、考察したことを論理的な文章で表現できる。 | | | | |

| | | | | |
|--------|--------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------|---------------------|
| ルーブリック | | | | |
| | 理想的な到達レベルの目安 (優) | 標準的な到達レベルの目安 (良) | 最低限の到達レベルの目安 (可) | 未到達レベルの目安(不可) |
| 評価項目1 | 日本文化への興味・関心を広く持ち、様々な角度から文化的事象を考察できる。 | 日本文化への興味・関心をもち、自分なりの角度から文化的事象を考察できる。 | 自分なりの角度から文化的事象を考察できる。 | 文化的事象を考察できない。 |
| 評価項目2 | 理解したこと・考察したことを論理的な文章で説明できる。 | 理解したこと・考察したことを文章で説明できる。 | 理解したことを文章で説明できる。 | 授業で扱った内容を文章で説明できない。 |

学科の到達目標項目との関係

| | |
|-----------|---|
| 教育方法等 | |
| 概要 | 日本文化を学びながら、論理的な文章を作成する力を養う科目である。主に文学・語学・歴史からの視点を切り口に、日本文化の諸相を概観する。理解したこと・考察したことは文章にまとめて報告する。「日本文化とは何か」「文化を学ぶとは何か」を考えるを通して、文化の多様性を尊重する姿勢を身につけてほしい。 |
| 授業の進め方・方法 | ①文献・教材を読解し、日本文化への理解を深める。 ②理解したこと・考察したことを他者に説明できるように、文章を作成する。 ③論理的な文章を作成するために、推敲・添削の作業をする。 なお、この科目は学修単位科目のため、事前・事後学習として「演習課題」と「レポート」を課す。 |
| 注意点 | ・小テストは日本語に関する問題を出題する。 ・考察を重ねた成果として、レポートを重視する。なお、小論文は「レポート」として扱う。 |

| | | | | |
|--|--|---------------------------------|---|--|
| 授業の属性・履修上の区分 | | | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング | <input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用 | <input type="checkbox"/> 遠隔授業対応 | <input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業 | |

| | | | | |
|------|------|------|--------------------|---|
| 授業計画 | | | | |
| | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 | |
| 後期 | 4thQ | 9週 | ガイダンス 文学概論①古代 | 『古事記』『日本書紀』『万葉集』を読み、古代文化の基礎知識を身につける。 レポートを作成する。 |
| | | 10週 | 文学概論②中古 文学概論③中世 | 『源氏物語』を読み、平安文化の基礎知識を身につける。 『方丈記』を読み、中世文化の基礎知識を身につける。 レポートを作成する。 |
| | | 11週 | 文献学① 文献学② | 和本の装丁の基礎知識を身につける。 書写・印刷の歴史を理解する。 本文批評・注釈・解釈に取り組み、分析・考察したことをレポートにまとめ、発表する。 |
| | | 12週 | 批評を読む① 批評を読む② | 日本文化に関する批評・評論を読む。 小論文を作成する。 |
| | | 13週 | 文学概論④近世 文学概論⑤近代 | 江戸の文学作品を読み、近世文化の基礎知識を身につける。 小説を読み、近代文化の基礎知識を身につける。 小論文を作成する。 |
| | | 14週 | 文学概論⑥現代 批評を読む③ | 小説・批評を読み、現代文化の基礎知識を身につける。 小論文を作成する。 |
| | | 15週 | 定期試験 | 日本文化のありかたを説明できる。 |
| | | 16週 | 試験返却・解説 授業のまとめ | 学修の総まとめができる。 |

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

| | | | | | |
|----|----|------|-----------|-------|-----|
| 分類 | 分野 | 学習内容 | 学習内容の到達目標 | 到達レベル | 授業週 |
|----|----|------|-----------|-------|-----|

| | | | | | |
|---------------|----|------|----|------|-----|
| 評価割合 | | | | | |
| | 試験 | レポート | 発表 | 小テスト | 合計 |
| 総合評価割合 | 10 | 70 | 10 | 10 | 100 |
| 知識の基本的な理解 | 10 | 20 | 5 | 10 | 45 |
| 思考・推論・創造への適用 | 0 | 30 | 5 | 0 | 35 |
| 汎用的技能【論理的思考力】 | 0 | 20 | 0 | 0 | 20 |